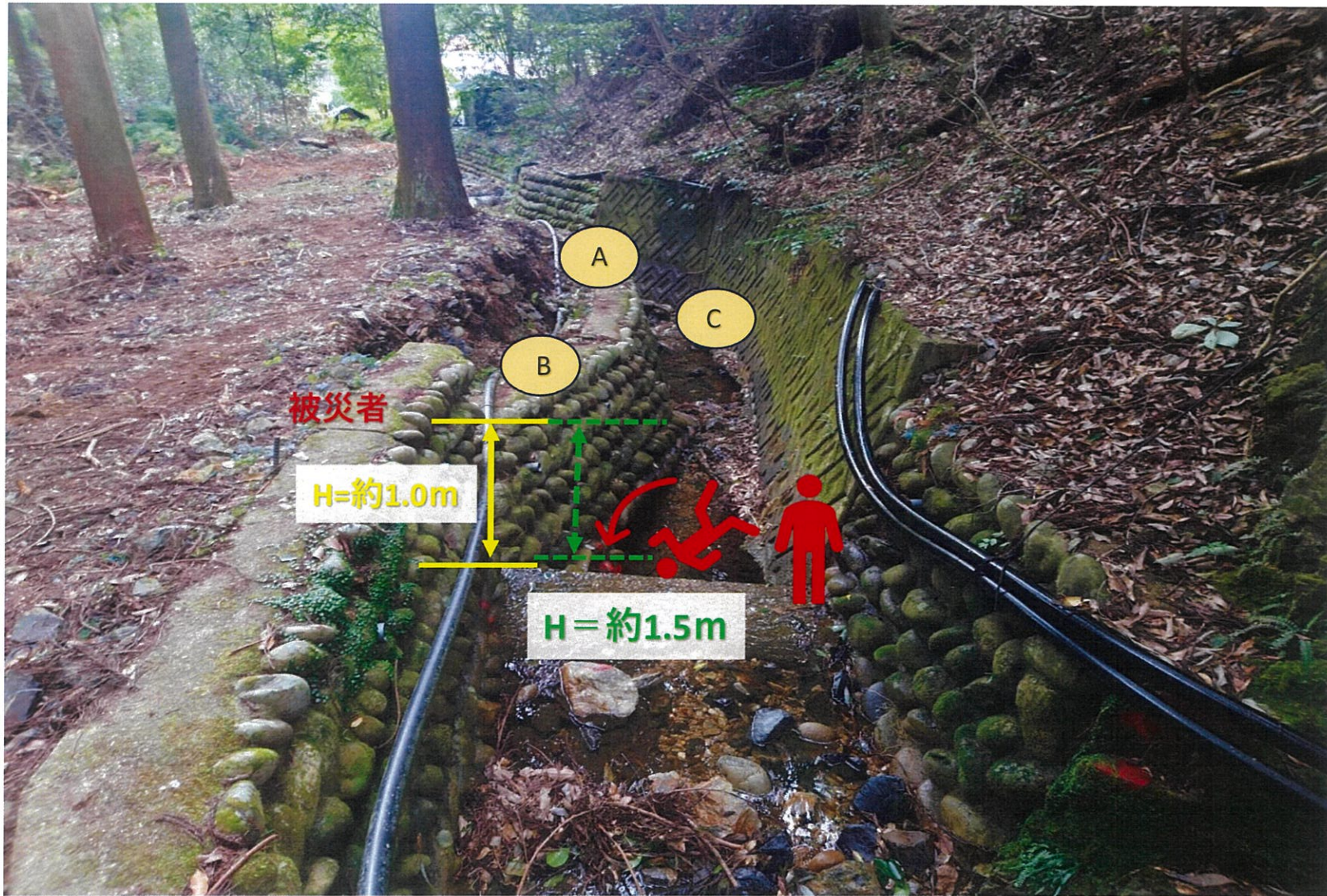


請負事業体及び立木販売における災害発生報告 (休業4日未満)

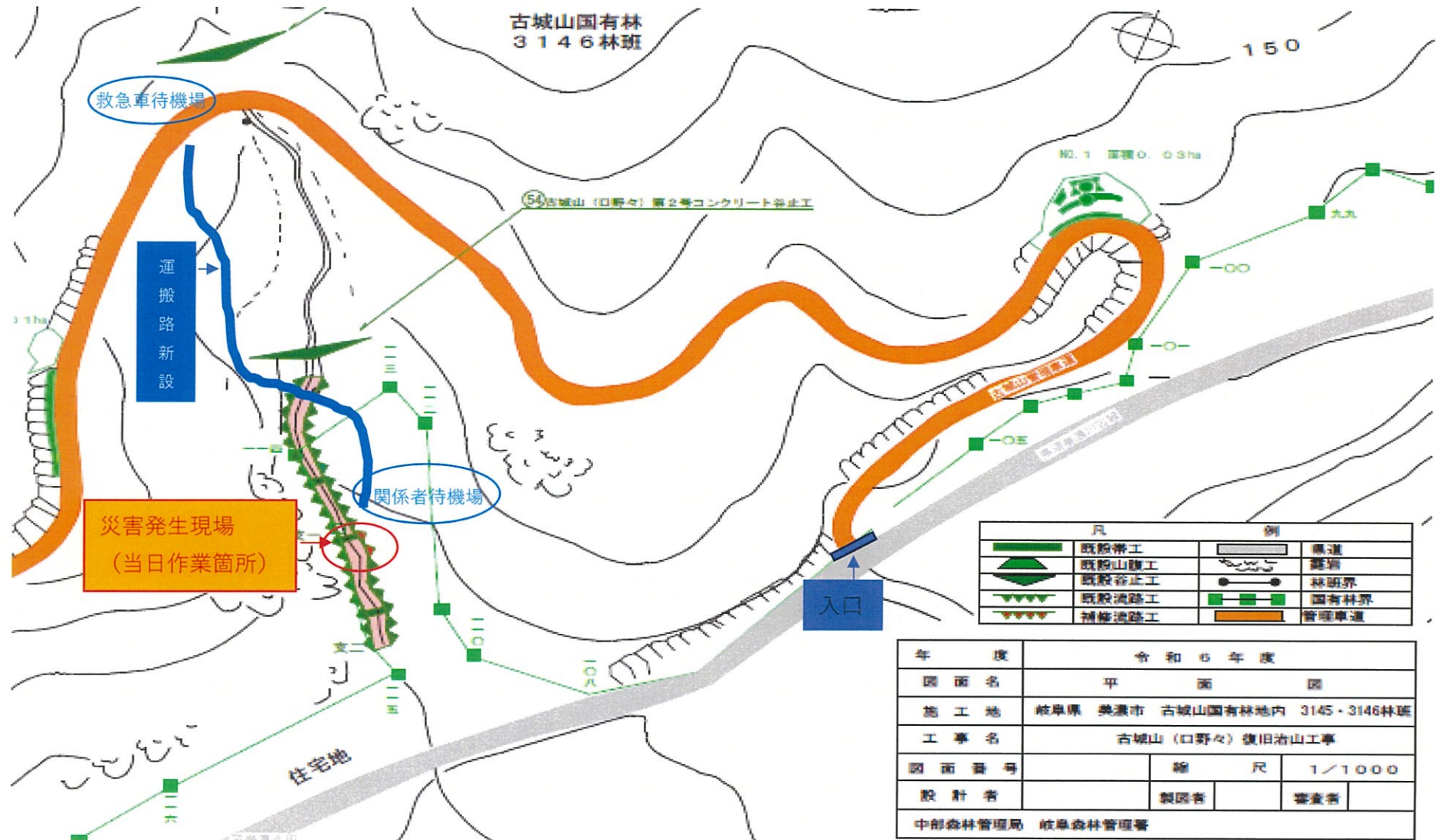
1 署 等 名	中部森林管理局 岐阜森林管理署
2 事業の種類	治山 古城山(口野々)復旧治山事業
3 災害発生日時等	令和 6年 9月 19日(木曜日) 午前 11時 20分頃発生 怪我の程度：脳震盪 休業見込み：2日
4 災害発生場所	岐阜県美濃市 古城山国有林3145・3146班
5 契約相手方	株式会社 所組
6 事業実行事業体	株式会社 所組
7 被災者年齢等	年齢： 62歳 性別： 男性 2の事業の経験年数： 34年 雇用区分：常勤雇用 社会保険等加入状況： <u>労災</u> 、 <u>雇用</u> 、 <u>健康</u> 、 <u>厚生</u> 、 <u>建退共</u>
8 従事作業	準備工
9 災害概況	<p>【9月19日】</p> <p>当日被災者は、下請業者A, B, Cの3名と現場の仮設工事を行うため、朝の打合せ後に場内にてそれぞれの業務に従事していた。</p> <p>11：20頃、被災者は施工前の写真を撮影しており、別アングルの写真を撮影しようとして対岸へ移動しようとした際にバランスを崩し、約1.5m下へ転落し被災した。</p> <p>近くで作業していた下請業者A, B, Cがすぐに転落した被災者を発見し、被災者の容態確認を行ったところ、顔が水に浸かった状態で意識がなかったが、5分程度で意識が回復。</p> <p>手足が動かせるか確認を行ったところ動かせると話し、立ち上がることもできた。</p> <p>11：30頃、下請業者Aは電波の入る場所まで移動し、事業所に電話にて第一報を入れると同時に、救急車の出動要請を行った。</p> <p>11：30頃、事業所に事故の第1報が入り、事業所事務員Aが発注者に災害発生の連絡。</p> <p>12：00頃、現場に救急車と救急隊が到着。</p> <p>12：20頃、病院へ向けて現地を出発。(搬送先：中濃厚生病院)</p> <p>12：40頃、中濃厚生病院へ到着。(MRI・CT・レントゲン検査の実施)</p> <p>15：00頃、医師より被災者の検査結果について異常なしと説明を受ける。</p> <p>16：00頃、経過観察のため翌日まで入院。</p> <p>【9月20日】</p> <p>10：00頃、病院にてCT検査を実施。</p> <p>10：30頃、CT検査の結果について異常なしと説明を受ける。</p>

	11:00頃、医師の許可を得て退院。 自宅へ送迎。
10 その他特記すべき事項	【9月20日】 11:00頃、田丸総括治山技術官・山田森林土木指導官による災害現場視察 総括治山技術官より災害防止の安全指導(足元注意・転落防止)を受ける。 【9月24日】 当該工事の作業従事者(下請業者含む)と事業所全社員で再発防止会議を開催。 (9月20日、9月24日休工)

状況写真



現場位置図



災害発生箇所



年 度	令 和 6 年 度		
図 面 名	位 置 図		
施 工 地	岐阜県 美濃市 古城山国有林地内 3145・3146林班		
工 事 名	古城山(口野々)復旧治山工事		
図 面 番 号	縮 尺	1/10,000	
設 計 者	製図者	審査者	
中部森林管理局 岐阜森林管理署			

現場から搬送病院（中濃厚生病院）までの経路図

(7.8 km 13分)

